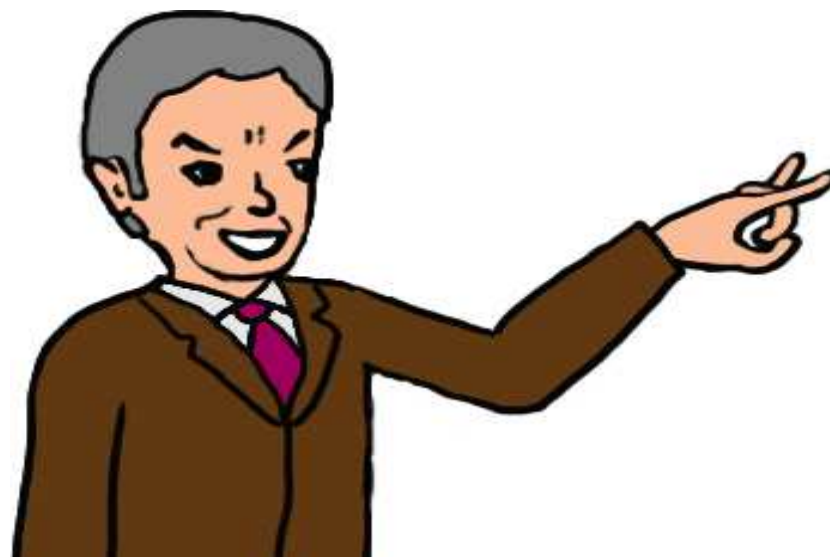


罰は残酷を生む



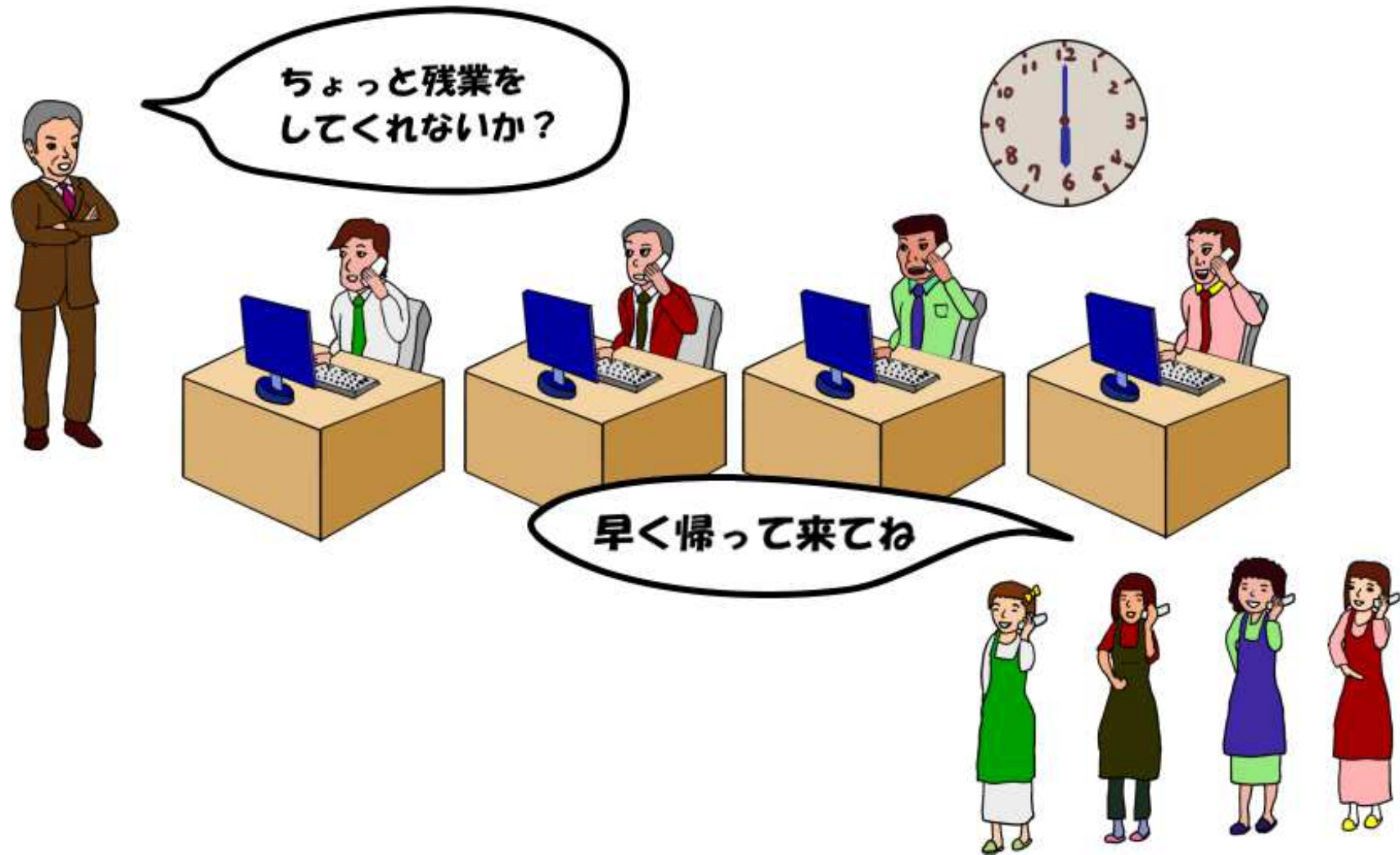
東郷 潤

人間社会には、互いに矛盾し異なる命令が、たくさん存在しています¹。



¹ 命令は善悪の形を取ることも多いでしょう。参考；善悪の命令シリーズ <http://www.j15.org/Picturebook-WhoisBad/index.html>

矛盾する命令がある場合、人はどの命令に従うのでしょうか？





どの命令に従うかは、その時々、人それぞれで異なりますね。

ではそこに、罰の恐怖という強烈な動機付けがあったらどうでしょう？





そりゃ、デコピンより、逮捕という罰の方が怖いですね。

他の場合もみてみましょう。例えば、ヤクザさんの組抜けの場合とか。



組を抜けるなら、
必ず小指を置いていけ

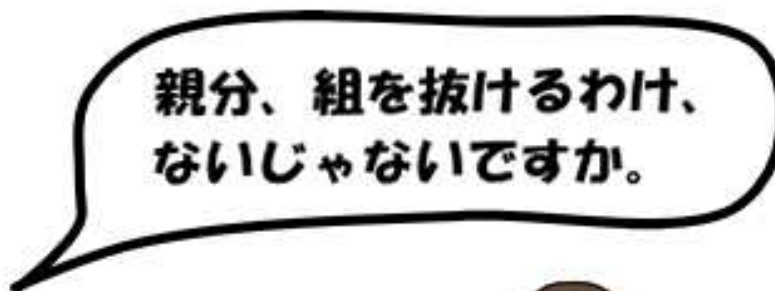


組を抜けろ。
さもないと1週間、拘留だ

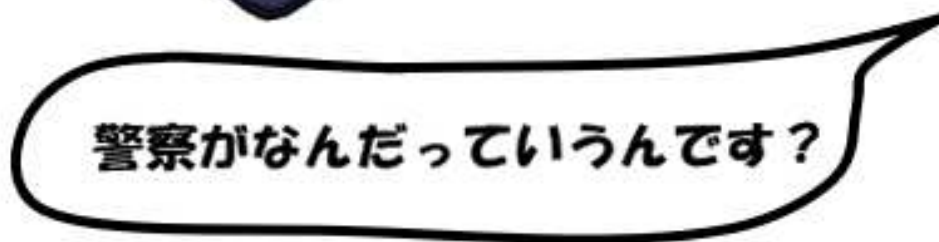




パチパチ



親分、組を抜けるわけ、
ないじゃないですか。



警察がなんだっていうんです？

そりゃ1週間の拘留より小指を落とす罰の方が、ずっと怖いすよね。

では他国の傀儡政府と、それに抵抗するテロリスト集団の板挟みになった場合はどうでしょう？





どうやら人は最も怖い命令、つまりより確実で、より残酷な罰を伴う命令に従うのですね!

むしろ罰する方も人間です。残酷にならないければ残酷な罰を与えることは出来ません。たとえば…



つまり、命令の強制力を罰の恐怖で高めるためには、愛や同情心を捨て残酷になる必要があるのです。もし他に矛盾する命令がある場合には、なおさらです。

**だからこそ人類は、もっと残酷になろうと、
たゆまぬ努力を続けています。**





あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2017